



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(年2回決算型)

愛称: プレミアバリュー

追加型投信/海外/株式
第2期(決算日2024年5月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2044年5月16日まで(信託設定日:2023年6月16日)	
運用方針	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。	
主投資対象	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(年2回決算型)	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(年2回決算型)	① 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	① 株式への投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ② 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 ③ 留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信(年2回決算型)」は、このたび第2期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配	み 金	騰 落 中 率				
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2023年6月16日	10,000		—	—	—	—	—	35
1期(2023年11月15日)	10,616		25	6.4	91.8	—	2.1	4,292
2期(2024年5月15日)	12,716		60	20.3	94.6	—	1.9	16,161

(注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2023年11月15日	10,616		—	91.8	—	2.1
11月末	10,444	△	1.6	91.8	—	2.0
12月末	10,704		0.8	92.3	—	2.3
2024年1月末	11,376		7.2	90.3	—	2.0
2月末	11,895		12.0	91.2	—	2.0
3月末	12,466		17.4	92.2	—	2.1
4月末	12,546		18.2	93.1	—	2.0
(期 末)						
2024年5月15日	12,776		20.3	94.6	—	1.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークおよび参考指数について

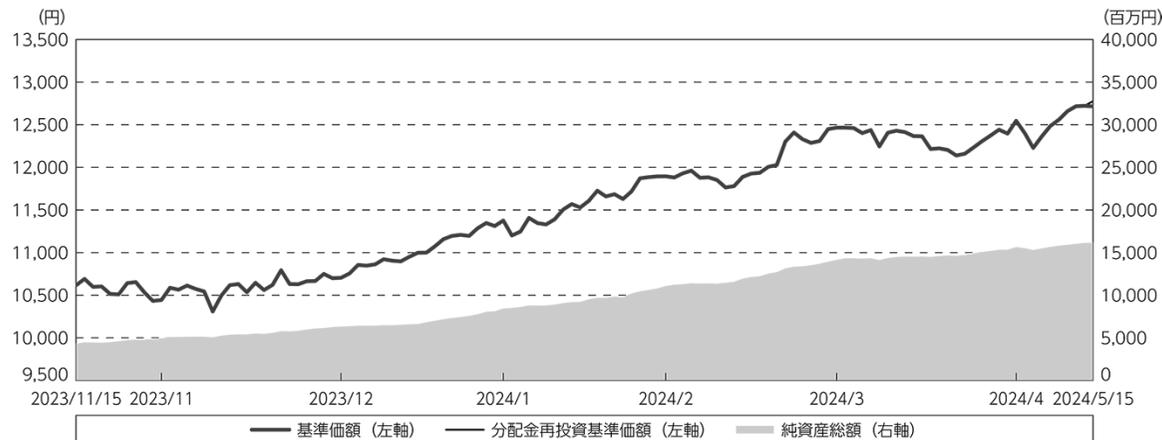
当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していないため、掲載しておりません。

運用経過

アラライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信（年2回決算型）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2023年11月16日～2024年5月15日）



期首：10,616円

期末：12,716円（既払分配金（税込み）：60円）

騰落率：20.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2023年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比で上昇しました。

○基準価額の変動要因

上昇要因

- ・保有株の株価上昇
- ・円安米ドル高となったこと

投資環境

(2023年11月16日～2024年5月15日)

【株式市場】

米国株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2024年3月末にかけては、米国の早期利下げ観測や米国経済のソフトランディングへの期待、半導体関連銘柄の値上がりなどを背景に上昇基調で推移しました。その後4月中旬にかけては、利下げ観測の後退や中東情勢の緊迫化への警戒などからやや下落したものの、期末にかけては主要企業の堅調な業績発表が好感されたことや利下げへの期待などから、再び上昇しました。

【為替市場】

前期末比で円安米ドル高となりました。

期初から2024年1月初めにかけては、米国国債金利の低下や、日本銀行(日銀)のマイナス金利解除観測が高まったことを背景に、円高米ドル安が進行しました。しかしその後期末にかけては、米国国債金利が早期利下げ観測の後退を背景に上昇に転じた一方、日銀が大規模緩和の解除を決定したものの緩和的な金融環境維持を示したことから、円安米ドル高基調となりました。

運用概況

(2023年11月16日～2024年5月15日)

【当ファンド】

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド(以下「マザーファンド」ということがあります。)受益証券への投資を通じて、主として株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される米国株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

【マザーファンド】

綿密なファンダメンタル分析に基づき、株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される企業に選別投資を行います。運用にあたっては、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指しました。

その結果、セクター配分においては、金融セクター、ヘルスケア・セクター、資本財・サービス・セクターが上位となりました。

＜マザーファンドのセクター別組入比率＞

前期末（2023年11月15日現在）

セクター	比率
金融	21.4%
ヘルスケア	18.7%
資本財・サービス	16.0%
情報技術	9.6%
エネルギー	7.5%
その他	20.8%
現金等	6.1%



当期末（2024年5月15日現在）

セクター	比率
金融	21.4%
ヘルスケア	17.7%
資本財・サービス	17.2%
情報技術	9.1%
エネルギー	8.3%
その他	22.8%
現金等	3.5%

（注）組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。

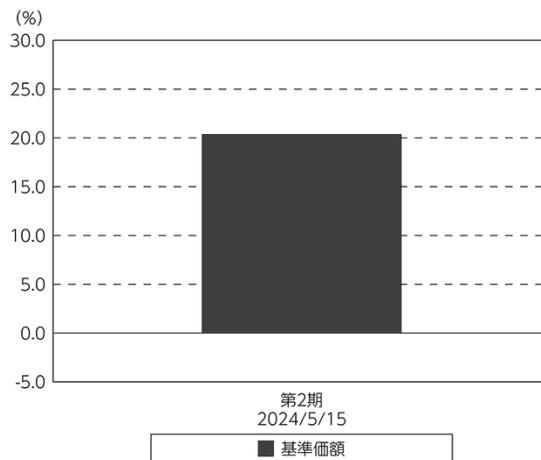
個別銘柄では、資金流入に伴い、ウォルマートや、ウェルズ・ファーゴなどの組入上位銘柄を中心に買い増しました。株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年11月16日～2024年5月15日）

当ファンドは、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額（騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

（2023年11月16日～2024年5月15日）

当期の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、60円（1万口当たり、税込み）としました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第2期
	2023年11月16日～ 2024年5月15日
当期分配金	60
（対基準価額比率）	0.470%
当期の収益	60
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,716

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 （注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 （注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

【マザーファンド】

米国では、足もとの株式市場は堅調な展開が続いていますが、株式市場などリスク資産全般のバリュエーションは再び高位に推移しており、警戒感が増しています。こうした環境下では、強固、かつ営業キャッシュフローが安定しているような企業を厳選するなど、下振れに耐性を示す投資先に注目する必要があると考えます。

マザーファンドでは、徹底したファンダメンタルズ・リサーチに基づき、“プレミアバリュー企業”を発掘する方針を維持しています。プレミアバリュー企業とは、優れたビジネスによりキャッシュを多く創出しているにもかかわらず、株式市場の評価の歪みにより低く評価された企業です。マザーファンドの保有銘柄は、フリーキャッシュフロー利回りが高く、収益の変動が小さく、レバレッジが低いという魅力的なファンダメンタルズを保持している企業です。このような優れた経営を行う企業は、資本を賢く配分し、配当を増やし、株式の長期的な価値を高めることができると考えます。

引き続き、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

（2023年11月16日～2024年5月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	97	0.835	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(47)	(0.410)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(47)	(0.410)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.015	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.014)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.032	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.015)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、計理業務関係費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	103	0.882	
期中の平均基準価額は、11,571円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

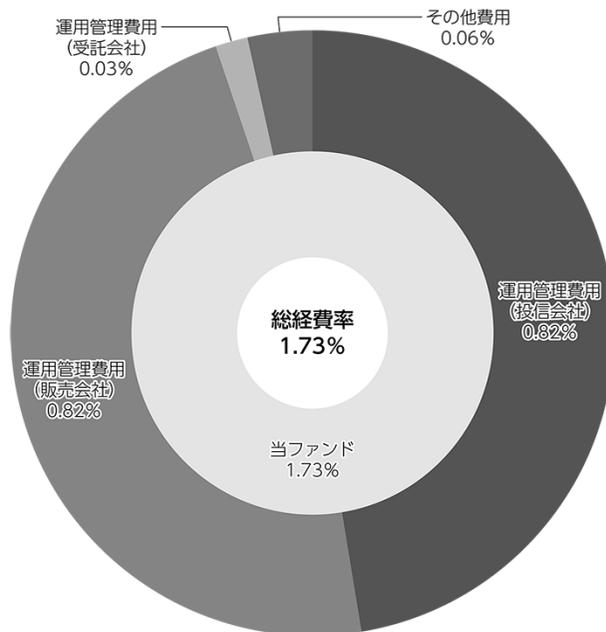
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年11月16日～2024年5月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	千口 8,470,569	千円 10,065,054	千口 179,944	千円 228,060

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2023年11月16日～2024年5月15日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	22,298,491千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,421,190千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.66

（注）株式売買金額は、受け渡し代金

（注）平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年11月16日～2024年5月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年5月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	千口 3,956,029	千口 12,246,655	千円 16,160,686

（注）単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2024年5月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド	千円 16,160,686	% 98.9
コール・ローン等、その他	175,103	1.1
投資信託財産総額	16,335,789	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。

（注）アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（24,644,936千円）の投資信託財産総額（24,846,975千円）に対する比率は99.2%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=156.53円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年5月15日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	16,335,789,272	
コール・ローン等	15,403,113	
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド(評価額)	16,160,686,153	
未収入金	159,700,000	
未収利息	6	
(B) 負債	174,009,960	
未払収益分配金	76,257,646	
未払解約金	14,531,511	
未払信託報酬	81,790,012	
その他未払費用	1,430,791	
(C) 純資産総額(A-B)	16,161,779,312	
元本	12,709,607,728	
次期繰越損益金	3,452,171,584	
(D) 受益権総口数	12,709,607,728口	
1万口当たり基準価額(C/D)	12,716円	

(注) 期首元本額4,042,965,851円、期中追加設定元本額9,223,185,946円、期中一部解約元本額556,544,069円。当期末現在における1口当たり純資産額1,2716円。

○損益の状況（2023年11月16日～2024年5月15日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△ 1,937	
受取利息	380	
支払利息	△ 2,317	
(B) 有価証券売買損益	1,983,946,656	
売買益	2,032,598,119	
売買損	△ 48,651,463	
(C) 信託報酬等	△ 83,220,803	
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,900,723,916	
(E) 前期繰越損益金	100,008,097	
(F) 追加信託差損益金	1,527,697,217	
(配当等相当額)	(235,798,415)	
(売買損益相当額)	(1,291,898,802)	
(G) 計(D+E+F)	3,528,429,230	
(H) 収益分配金	△ 76,257,646	
次期繰越損益金(G+H)	3,452,171,584	
追加信託差損益金	1,527,697,217	
(配当等相当額)	(235,798,415)	
(売買損益相当額)	(1,291,898,802)	
分配準備積立金	1,924,476,304	
繰越損益金	△ 1,937	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第2期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(1,900,723,916円)、収益調整金額(1,527,695,280円)および分配準備積立金額(100,008,342円)より分配対象収益額は3,528,429,230円(10,000口当たり2,776円)であり、うち76,257,646円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	60円
-----------------	-----

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。

◇課税上の取扱い

①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。

○お知らせ

2023年11月16日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

受益者に対して行う公告の方法を電子公告に変更したため、所要の変更を行いました。

（変更日：2024年3月1日）



アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド

第2期(決算日2024年5月15日)

(計算期間：2023年11月16日～2024年5月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。
主要運用対象	米国の金融商品取引所上場企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		騰落	中率				
(設定日) 2023年6月16日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 69
1期(2023年11月15日)	10,848	8.5	91.8	—	—	2.1	5,677
2期(2024年5月15日)	13,196	21.6	94.6	—	—	1.9	24,458

(注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率
		騰落	率			
(期首) 2023年11月15日	円 10,848	% —	% 91.8	% —	% —	% 2.1
11月末	10,679	△ 1.6	91.8	—	—	2.0
12月末	10,968	1.1	92.1	—	—	2.3
2024年1月末	11,682	7.7	90.1	—	—	2.0
2月末	12,237	12.8	91.0	—	—	2.0
3月末	12,847	18.4	91.9	—	—	2.1
4月末	12,949	19.4	92.7	—	—	1.9
(期末) 2024年5月15日	13,196	21.6	94.6	—	—	1.9

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークおよび参考指数について
当マザーファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していないため、掲載しておりません。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド(以下「当マザーファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2023年11月16日～2024年5月15日)

○基準価額等の推移

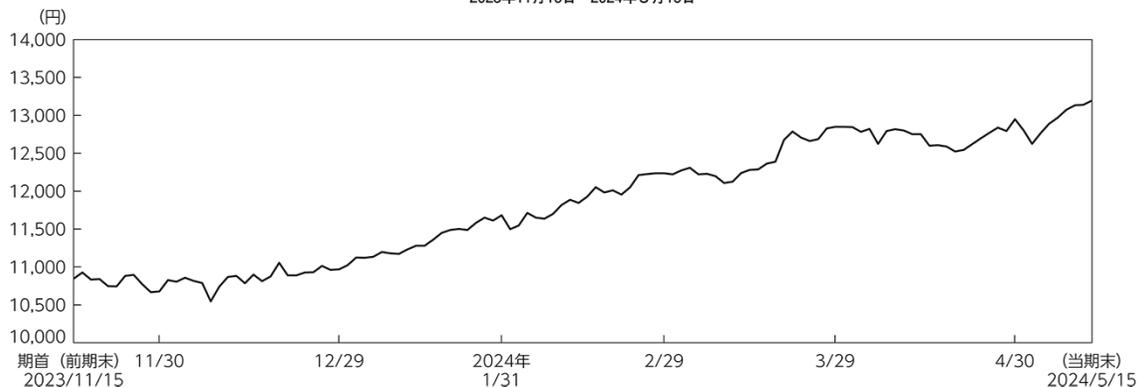
基準価額は前期末比で上昇しました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・保有株の株価上昇
- ・円安米ドル高となったこと

当期中の基準価額の推移
2023年11月16日～2024年5月15日



投資環境

(2023年11月16日～2024年5月15日)

【株式市場】

米国株式市場は、前期末比で上昇しました。

期初から2024年3月末にかけては、米国の早期利下げ観測や米国経済のソフトランディングへの期待、半導体関連銘柄の値上がりなどを背景に上昇基調で推移しました。その後4月中旬にかけては、利下げ観測の後退や中東情勢の緊迫化への警戒などからやや下落したものの、期末にかけては主要企業の堅調な業績発表が好感されたことや利下げへの期待などから、再び上昇しました。

【為替市場】

前期末比で円安米ドル高となりました。

期初から2024年1月初めにかけては、米国国債金利の低下や、日本銀行(日銀)のマイナス金利解除観測が高まったことを背景に、円高米ドル安が進行しました。しかしその後期末にかけては、米国国債金利が早期利下げ観測の後退を背景に上昇に転じた一方、日銀が大規模緩和の解除を決定したものの緩和的な金融環境維持を示したことから、円安米ドル高基調となりました。

運用概況

(2023年11月16日～2024年5月15日)

当マザーファンドは、主として株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される米国株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。綿密なファンダメンタル分析に基づき、株価が魅力的で強固なビジネスモデルにより業績の向上が期待される企業に選別投資を行います。運用にあたっては、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指しました。

その結果、セクター配分においては、金融セクター、ヘルスケア・セクター、資本財・サービス・セクターが上位となりました。

<マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末 (2023年11月15日現在)

セクター	比率
金融	21.4%
ヘルスケア	18.7%
資本財・サービス	16.0%
情報技術	9.6%
エネルギー	7.5%
その他	20.8%
現金等	6.1%



当期末 (2024年5月15日現在)

セクター	比率
金融	21.4%
ヘルスケア	17.7%
資本財・サービス	17.2%
情報技術	9.1%
エネルギー	8.3%
その他	22.8%
現金等	3.5%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS)の分類で区分しています。

個別銘柄では、資金流入に伴い、ウォルマートや、ウェルズ・ファーゴなどの組入上位銘柄を中心に買い増しました。株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

今後の運用方針

米国では、足もとの株式市場は堅調な展開が続いていますが、株式市場などリスク資産全般のバリュエーションは再び高位に推移しており、警戒感が増しています。こうした環境下では、強固、かつ営業キャッシュフローが安定しているような企業を厳選するなど、下振れに耐性を示す投資先に注目する必要があると考えます。

当マザーファンドでは、徹底したファンダメンタルズ・リサーチに基づき、“プレミアバリュー企業”を発掘する方針を維持しています。プレミアバリュー企業とは、優れたビジネスによりキャッシュを多く創出しているにもかかわらず、株式市場の評価の歪みにより低く評価された企業です。当マザーファンドの保有銘柄は、フリーキャッシュフロー利回りが高く、収益の変動が小さく、レバレッジが低いという魅力的なファンダメンタルズを保持している企業です。このような優れた経営を行う企業は、資本を賢く配分し、配当を増やし、株式の長期的な価値を高めることができると考えます。

引き続き、優れたビジネスを有する企業を魅力的な株価で取得することにより、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 2 (2) (0)	% 0.015 (0.015) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.018 (0.018)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	4	0.033	
期中の平均基準価額は、11,893円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年5月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 12,874 (331)	千米ドル 124,670 (-)	百株 3,068	千米ドル 23,082

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使（株式転換）、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) -印は該当なし。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	PUBLIC STORAGE	4,677	1,302	140	40
	WEYERHAEUSER CO	43,371	1,450	16,590	531
	小計	48,048	2,753	16,730	572

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	22,298,491千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,421,190千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.66

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	当 期 末 株数	評 価 額		業 種 等
			外貨建金額 邦貨換算金額		
			千米ドル	千円	
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	45	144	1,148	179,744	保険
CENCORA INC	49	187	4,154	650,372	ヘルスケア機器・サービス
ELEVANCE HEALTH INC	37	96	5,163	808,235	ヘルスケア機器・サービス
BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS	41	—	—	—	生活必需品流通・小売り
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	41	131	5,375	841,471	金融サービス
BHP GROUP LTD-SPON ADR	44	—	—	—	素材
BORGWARNER INC	113	340	1,278	200,113	自動車・自動車部品
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	19	51	877	137,392	資本財
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	—	66	495	77,586	素材
THE CIGNA GROUP	10	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CACTUS INC - A	—	125	640	100,204	エネルギー
CHEVRON CORP	51	100	1,650	258,275	エネルギー
CITIGROUP INC	—	243	1,547	242,284	銀行
CONOCOPHILLIPS	44	156	1,891	296,056	エネルギー
CURTISS-WRIGHT CORP	7	24	665	104,102	資本財
DR HORTON INC	13	60	888	139,114	耐久消費財・アパレル
DOVER CORP	31	63	1,157	181,249	資本財
EOG RESOURCES INC	42	248	3,219	503,979	エネルギー
EMCOR GROUP INC	15	32	1,218	190,687	資本財
EMERSON ELECTRIC CO	66	192	2,195	343,664	資本財
EPAM SYSTEMS INC	7	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FISERV INC	78	269	4,143	648,657	金融サービス
GENERAC HOLDINGS INC	—	43	620	97,199	資本財
HELMERICH & PAYNE	53	232	907	141,981	エネルギー
JPMORGAN CHASE & CO	92	300	6,059	948,447	銀行
LOWE'S COS INC	22	25	586	91,855	一般消費財・サービス流通・小売り
MGIC INVESTMENT CORP	—	419	877	137,422	金融サービス
MASTERCARD INC - A	31	56	2,588	405,175	金融サービス
MAXIMUS INC	43	—	—	—	商業・専門サービス
MERCK & CO. INC.	—	299	3,852	603,066	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
METLIFE INC	46	148	1,085	169,890	保険
OSHKOSH CORP	—	119	1,460	228,609	資本財
PPG INDUSTRIES INC	27	151	2,049	320,853	素材
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	127	481	4,811	753,173	食品・飲料・タバコ
PHILLIPS 66	58	257	3,725	583,181	エネルギー
QUEST DIAGNOSTICS INC	21	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	13	35	445	69,694	金融サービス
RTX CORPORATION	44	245	2,592	405,788	資本財
ROBERT HALF INC	39	343	2,443	382,487	商業・専門サービス
SMITH (A. O.) CORP	—	96	830	129,967	資本財
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	47	165	2,521	394,612	半導体・半導体製造装置
TEXTRON INC	66	174	1,536	240,475	資本財
UNITED PARCEL SERVICE -CL B	—	85	1,266	198,270	運輸
VERALTO CORP	—	174	1,688	264,316	商業・専門サービス
WABTEC CORP	26	63	1,043	163,300	資本財

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
WALMART INC	30	817	4,893	765,997	生活必需品流通・小売り	
WELLS FARGO&COMPANY	266	902	5,587	874,648	銀行	
ALLEGION PLC	34	93	1,192	186,608	資本財	
AXIS CAPITAL HOLDINGS LTD	127	394	2,778	434,890	保険	
ACCENTURE PLC-CL A	21	81	2,501	391,486	ソフトウェア・サービス	
FERGUSON PLC	34	101	2,213	346,484	資本財	
APTIV PLC	—	112	929	145,476	自動車・自動車部品	
NVENT ELECTRIC PLC	104	206	1,685	263,768	資本財	
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	69	—	—	—	資本財	
TE CONNECTIVITY LTD	—	—	1,314	205,828	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LYONDELLBASELL INDU-CL A	30	100	1,020	159,687	素材	
(アメリカ…店頭市場)						
ALPHABET INC-CL C	61	159	2,735	428,146	メディア・娯楽	
AMGEN INC	32	67	2,089	327,078	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BANK OZK	38	351	1,727	270,369	銀行	
CASEY'S GENERAL STORES INC	—	31	1,057	165,587	生活必需品流通・小売り	
CHAMPIONX CORP	43	288	990	155,014	エネルギー	
CISCO SYSTEMS INC	126	192	942	147,526	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COMCAST CORP-CL A	163	702	2,789	436,587	メディア・娯楽	
ELECTRONIC ARTS INC	33	210	2,660	416,454	メディア・娯楽	
GE HEALTHCARE TECHNOLOGY	—	324	2,616	409,560	ヘルスケア機器・サービス	
GILEAD SCIENCES INC	132	300	2,032	318,217	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
IPG PHOTONICS CORP	19	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LKQ CORP	119	398	1,762	275,880	一般消費財・サービス流通・小売り	
MIDDLEBY CORP	11	43	600	94,041	資本財	
PACCAR INC	60	144	1,567	245,313	資本財	
PAYPAL HOLDINGS INC	58	—	—	—	金融サービス	
QUALCOMM INC	111	270	5,102	798,764	半導体・半導体製造装置	
REGENERON PHARMACEUTICALS	13	52	5,179	810,701	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROSS STORES INC	49	187	2,492	390,143	一般消費財・サービス流通・小売り	
STEEL DYNAMICS INC	—	165	2,228	348,893	素材	
TEXAS INSTRUMENTS INC	—	99	1,895	296,752	半導体・半導体製造装置	
UNITED THERAPEUTICS CORP	—	59	1,604	251,091	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
(アメリカ…OTCBB市場)						
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS ADR	238	295	914	143,109	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合 計	株 数	金 額	3,558	13,695	147,812	23,137,077
	銘 柄 数 < 比 率 >		61	69	—	<94.6%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) —印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
PUBLIC STORAGE	567	5,104	1,428	223,564	0.9	
WEYERHAEUSER CO	20,331	47,112	1,469	230,008	0.9	
合 計	口 数 ・ 金 額	20,898	52,216	2,897	453,573	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 1.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 23,137,077	% 93.1
投資証券	453,573	1.8
コール・ローン等、その他	1,256,325	5.1
投資信託財産総額	24,846,975	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(24,644,936千円)の投資信託財産総額(24,846,975千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=156.53円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	25,163,459,127
コール・ローン等	1,229,564,417
株式(評価額)	23,137,077,479
投資証券(評価額)	453,573,161
未収入金	316,484,023
未収配当金	26,759,964
未収利息	83
(B) 負債	705,437,225
未払金	316,837,225
未払解約金	388,600,000
(C) 純資産総額(A-B)	24,458,021,902
元本	18,534,936,405
次期繰越損益金	5,923,085,497
(D) 受益権総口数	18,534,936,405口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,196円

(注) 期首元本額5,233,396,455円、期中追加設定元本額13,827,214,141円、期中一部解約元本額525,674,191円。当期末現在における1口当たり純資産額1,3196円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信 (年2回決算型)	12,246,655,163円
アライアンス・バーンスタイン・米国割安株投信 (隔月決算・予想分配金提示型)	6,288,281,242円

○お知らせ

2023年11月16日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

受益者に対して行う公告の方法を電子公告に変更したため、所要の変更を行いました。

(変更日：2024年3月1日)

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	128,803,365
受取配当金	124,432,069
受取利息	4,475,709
支払利息	△ 104,413
(B) 有価証券売買損益	2,800,877,750
売買益	3,153,593,608
売買損	△ 352,715,858
(C) 保管費用等	△ 2,640,894
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,927,040,221
(E) 前期繰越損益金	444,039,212
(F) 追加信託差損益金	2,688,601,873
(G) 解約差損益金	△ 136,595,809
(H) 計(D+E+F+G)	5,923,085,497
次期繰越損益金(H)	5,923,085,497

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。